

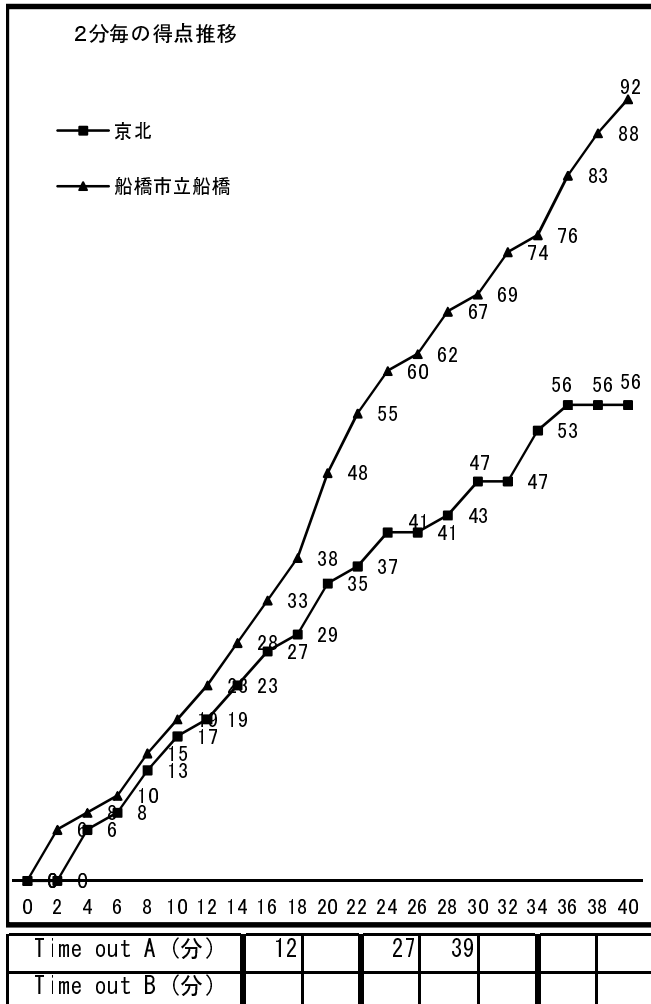
平成26年度 第25回 関東高等学校バスケットボール新人大会

男子2回戦		平成27年2月7日(土)		ALSOKぐんまアリーナ		大会1日目		Bコート		第6試合 17:30~																	
〈Aチーム〉			<table border="0"> <tr> <td rowspan="5" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td>17</td><td>-</td><td>19</td></tr> <tr> <td>18</td><td>-</td><td>29</td></tr> <tr> <td>12</td><td>-</td><td>21</td></tr> <tr> <td>9</td><td>-</td><td>23</td></tr> <tr> <td></td><td>-</td><td></td></tr> </table>						}	17	-	19	18	-	29	12	-	21	9	-	23		-		〈Bチーム〉		
}	17	-	19																								
	18	-	29																								
	12	-	21																								
	9	-	23																								
		-																									
京北 (東京)			56						92																		
									船橋市立船橋 (千葉)																		
主審		二宮		副審		三角																					

S	NO	氏名	得点	3P	2P	FT	Foul
○	4	小林 汰雅	6	2			1
◎	5	福元 偉	15	3	3		1
◎	6	天利 優介	4		1	2	4
◎	7	テープス 海	21	1	8	2	1
◎	8	市原 大河	4		2		1
○	9	川田 元	6		3		1
◎	10	茨城 博晃					1
○	11	佐藤 拓海					1
	12	高橋 紘平					
	13	長澤 幸希					
	14	千葉 安我士					
○	15	芦澤 俊亮					
○	16	李 玟霖					2
	17	須貝 晃太					
	18	剣持 敬祐					
コーチ			田渡 優				
			56	6	17	4	13

S	NO	氏名	得点	3P	2P	FT	Foul
◎	4	平良 彰吾	10		5		1
◎	5	邱 文昊	3		1	1	3
○	6	野永 隆介	2		1		
◎	7	白井 虎太郎	29	4	8	1	1
◎	8	越川 和紀	14	2	3	2	1
○	9	富澤 春輝					
○	10	赤川 建斗	2		1		
○	11	菅原 幸人					
○	12	寺内 康介	3	1			1
○	13	島田 舜太					
◎	14	赤穂 雷太	21	2	7	1	1
○	15	田村 伊織	2		1		
○	16	増田 修大	1			1	
○	17	石塚 周太	3	1			2
○	18	相川 大和	2		1		1
コーチ			近藤 義行				
			92	10	28	6	11

◎:スターター ○:出場 3P:3点シュート(本数) 2P:2点シュート(本数) FT:フリースロー(本数) Foul:パーソナルファウル



戦評 | 記入者: 香林 あずさ

京北は2-3ゾーンディフェンス。対する市船橋はオールコートマンツーマンディフェンスでスタートする。

第1P、市船橋は安定したミドルシュートや速攻、インサイドプレイで確実に得点していく。対する京北は#7テープスを中心にドライブインやアウトサイドシュートで加点する。両者譲らず一進一退。第2P、市船橋は京北#7テープスを警戒し、ボックスワンディフェンスで封じに掛かる。さらに1-1-2-1ゾーンプレスでプレッシャーをかけ京北のミスを誘うと、一気に流れを掴む。市船橋の#7白井、#8越川が3Pシュートを立て続けに決め、13点リードで前半終了。第3P、ゲームの流れを変えたい京北は、マンツーマンディフェンスとゾーンディフェンスで守りに変化をつけて揺さ振りをかけるが、市船橋はアウトサイドとインサイドをバランス良く使い分け、落ち着いたプレイで得点を重ねる。市船橋が22点差にリードを広げ、最終ピリオドへ。第4Pに入ってもゲームの流れは変わらず。攻守に渡り力の差を見せつけた市船橋が92-56で京北を圧倒し、準決勝へ駒を進めた。